



平成18年3月期 第3四半期財務・業績の概況（非連結）

平成18年2月10日

上場会社名 ネポン株式会社

(コード番号：7985 東証第二部)

(URL <http://www.nepon.co.jp>)

代表者 役職名 代表取締役社長 福田 公一

問合せ先責任者 役職名 常務取締役兼常務執行役員管理本部長 内山 芳男 (TEL：(03)3409-3159)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無：有

たな卸資産は実地たな卸しを行っておりませんので、帳簿たな卸しにより算定しております。

最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無：無

公認会計士または監査法人による関与の有無：無

2. 平成18年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成17年4月1日～平成17年12月31日）

(1) 経営成績の進捗状況

(百万円未満切捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成18年3月期 第3四半期	6,281	9.3	148	-	192	-	128	-
平成17年3月期 第3四半期	6,923	-	-	-	-	-	-	-
(参考)平成17年3月期	10,209		137		64		32	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
平成18年3月期 第3四半期	12.82	-
平成17年3月期 第3四半期	-	-
(参考)平成17年3月期	3.27	-

(注) 売上高以外の四半期経営成績の開示は当四半期より実施しておりますので、前年同四半期については記載しておりません。また、売上高におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

〔経営成績の進捗状況に関する定性的情報等〕

当第3四半期のわが国経済は、内需中心に底堅さが続いておりますが、当社が基盤とする分野においては汎用機器は融雪ボイラを中心に堅調に推移したものの、農用機器は原油価格の高値が施設園芸温風暖房機を直撃し、需要期に当たる下期に入っても出荷が回復せず、節油関連機器の販売に注力しましたが、一部関連機器の上市遅れもあり、その他部門の内装工事の受注減と併せ、売上高は前年を下回る結果となりました。

以上の結果、売上高は62億8千1百万円(前年同期比9.3%減)となり、損益面においても、営業損失1億4千8百万円、経常損失1億9千2百万円、四半期純損失は、1億2千8百万円となりました。

(2) 財政状態の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
平成18年3月期 第3四半期	8,566	1,480	17.3	148.12
平成17年3月期 第3四半期	-	-	-	-
(参考)平成17年3月期	8,263	1,532	18.5	153.34

[キャッシュ・フローの状況]

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成18年3月期 第3四半期	390	153	455	439
平成17年3月期 第3四半期	-	-	-	-
(参考)平成17年3月期	161	84	480	527

(注) 当四半期より四半期財政状態の開示を行っているため、前年四半期については記載しておりません。

[財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

当社の第3四半期の財政状態は、第4四半期の出荷に備えた施設園芸用温風暖房機の確保により在庫が増加し、売上債権が減少する傾向となっております。

従いまして、当第3四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の大幅な減少にもかかわらず、棚卸資産の増加や仕入債務の減少等により3億9千万円の減少となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは投資有価証券の売却による収入がありましたが、有形固定資産及び無形固定資産の取得等により1億5千3百万円の減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは短期借入金の増加等により4億5千5百万円の増加となりました。

以上の結果、当第3四半期における現金及び現金同等物は前事業年度末に比べ8千7百万円減少し、4億3千9百万円となりました。

3. 平成18年3月期の業績予想(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	9,400	20	10

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 1円00銭

[業績予測に関する定性的情報等]

例年、下期後半に集中する施設園芸用温風暖房工事と施設園芸用温風暖房機の出荷に加え、一部は原油高対策関連の政策取り込みによる更新需要も見込んでおり、先に公表(平成18年1月11日)いたしました工事補償損失の確定に伴う追加損失を特別損失に計上する悪化要因もありますが、株式の売却もあり、前回公表(平成17年11月22日)の通期の業績予想に修正はありません。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の実績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

〔添付資料〕

1. (要約)四半期貸借対照表

(単位：千円)

区 分	当第3四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)		参 考 (平成17年3月期)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)		%		%
・流動資産				
現金及び預金	570,911		628,183	
受取手形	837,860		461,279	
売掛金	1,640,735		2,395,450	
たな卸資産	1,870,748		1,313,914	
繰延税金資産	101,840		57,108	
未収金	350,707		425,716	
その他	60,663		63,809	
貸倒引当金	24,497		22,787	
流動資産合計	5,408,970	63.1	5,322,676	64.4
・固定資産				
(1)有形固定資産				
建物	808,104		774,707	
機械及び装置	125,025		128,237	
その他	561,172		502,314	
有形固定資産合計	1,494,302	17.4	1,405,259	17.0
(2)無形固定資産	232,571	2.7	147,304	1.8
(3)投資その他の資産				
投資有価証券	623,613		568,897	
繰延税金資産	118,566		143,788	
保険積立金	456,333		445,827	
その他	282,747		280,096	
貸倒引当金	50,559		50,582	
投資その他の資産合計	1,430,701	16.7	1,388,027	16.8
固定資産合計	3,157,574	36.9	2,940,590	35.6
資産合計	8,566,545	100.0	8,263,267	100.0

(単位：千円)

区 分	当第3四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)		参 考 (平成17年3月期)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
(負債の部)		%		%
・流動負債				
支払手形	1,664,262		1,487,912	
買掛金	526,604		807,769	
短期借入金	2,886,200		2,621,000	
未払費用	133,508		202,810	
未払法人税等	12,311		26,002	
未払消費税等	-		28,155	
その他	157,920		85,692	
流動負債合計	5,380,807	62.8	5,259,342	63.7
・固定負債				
長期借入金	926,000		735,000	
退職給付引当金	775,452		732,317	
その他	3,876		3,877	
固定負債合計	1,705,329	19.9	1,471,194	17.8
負債合計	7,086,136	82.7	6,730,537	81.5
(資本の部)				
・資本金	501,424	5.9	501,424	6.1
・資本剰余金	390,463	4.6	390,463	4.7
・利益剰余金	389,233	4.5	517,407	6.3
・その他有価証券評価差額金	205,080	2.4	128,999	1.5
・自己株式	5,792	0.1	5,564	0.1
資本合計	1,480,409	17.3	1,532,730	18.5
負債及び資本合計	8,566,545	100.0	8,263,267	100.0

2. (要約)四半期損益計算書

(単位：千円)

区 分	当第3四半期 (平成18年3月期 第3四半期)		参 考 (平成17年3月期)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
・ 売 上 高	6,281,960	100.0	10,209,134	100.0
・ 売 上 原 価	4,244,562	67.6	7,125,007	69.8
売 上 総 利 益	2,037,398	32.4	3,084,126	30.2
・ 販売費及び一般管理費	2,185,832	34.8	2,946,268	28.9
営業利益又は営業損失()	148,433	2.4	137,858	1.3
・ 営 業 外 収 益				
受 取 利 息	584		827	
そ の 他	28,665		28,174	
営業外収益合計	29,250	0.5	29,002	0.3
・ 営 業 外 費 用				
支 払 利 息	60,706		80,835	
そ の 他	12,747		21,161	
営業外費用合計	73,453	1.2	101,997	1.0
経常利益又は経常損失()	192,637	3.1	64,863	0.6
・ 特 別 利 益				
固定資産売却益	-		49,135	
投資有価証券売却益	103,887		12,335	
特別利益合計	103,887	1.7	61,471	0.6
・ 特 別 損 失				
貸倒引当金繰入額	-		28,214	
固定資産除却損	5,697		2,617	
工事補償損失	88,920		-	
会員権売却損	246		-	
会員権評価損	-		4,000	
役員退職慰労金	5,000		21,000	
特別損失合計	99,864	1.6	55,832	0.5
税引前四半期純損失() 又は税引前当期純利益	188,614	3.0	70,503	0.7
法人税、住民税及び事業税	11,266	0.2	13,067	0.1
法人税等調整額	71,706	1.1	24,728	0.3
四半期純損失()又は 当期純利益	128,174	2.0	32,707	0.3
前期繰越利益	81,003		48,296	
四半期末処理損失()又は 当期末処分利益	47,170		81,003	

3. (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

区 分	当第3四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	参考(平成17年3月期) (自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)
	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純損失()又は税引前当期純利益	188,614	70,503
減価償却費	94,196	128,373
保険返戻金	95	9,254
退職給付引当金の増加額又は減少額()	43,135	32,610
貸倒引当金の増加額	1,686	24,065
受取利息及び配当金	7,412	8,331
支払利息	60,706	80,835
有形固定資産売却益	-	49,135
投資有価証券売却益	103,887	-
有形固定資産除却損	5,697	2,617
会員権売却損	246	-
会員権評価損	-	4,000
工事補償損失	88,920	-
売上債権の減少額	384,382	181,074
たな卸資産の増加額()又は減少額	551,648	164,696
仕入債務の減少額	104,815	236,370
その他	34,537	77,801
小計	312,038	242,661
利息及び配当金の受取額	7,413	9,037
利息の支払額	60,433	82,098
法人税等の支払額	24,956	8,082
営業活動によるキャッシュ・フロー	390,015	161,517
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の取得による支出	261,000	306,000
定期預金の満期による収入	231,000	351,000
有価証券の売却・償還による収入	6,482	-
有形固定資産の取得による支出	185,761	70,070
有形固定資産の売却による収入	-	152,601
無形固定資産の取得による支出	94,558	103,069
投資有価証券の取得による支出	1,400	1,191
投資有価証券の売却による収入	173,210	22,004
保険積立金の満期・解約による収入	9,640	109,673
保険積立金の保険契約に基づく支出	20,051	90,868
その他	10,789	20,258
投資活動によるキャッシュ・フロー	153,229	84,337
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	250,000	240,000
短期借入金の返済による支出	102,500	557,500
長期借入れによる収入	670,000	320,000
長期借入金の返済による支出	361,300	482,100
自己株式の取得による支出	228	670
配当金の支払額	-	14
財務活動によるキャッシュ・フロー	455,971	480,284
現金及び現金同等物の減少額	87,272	234,429
現金及び現金同等物の期首残高	527,183	682,480
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	79,132
現金及び現金同等物の第3四半期末(期末)残高	439,911	527,183